



CELESTRON® ASTROMASTER® AZ TELESCOPE

QUICK SETUP GUIDE

AstroMaster 経緯台式天体望遠鏡 モデル クイックセットアップガイド



同梱品：鏡筒、StarPointer（レッドドットファインダー）、組み立て済みの三脚（開き止め・経緯台マウント付き）、接眼レンズ 2 個、正立プリズム、アクセサリートレイ、レンズクロス、クイックセットアップガイド



三脚を設置するには、まず 3 本の脚を限界まで広げます。次に、各脚の下部にあるネジを緩め、お好みの高さ（通常は約 15~30cm 程度）になるまで脚を伸ばします。



希望の高さになったら、脚の下部のネジを締め直して固定します。



望遠鏡を載せる台座がほぼ水平になるように、3 本の脚の長さが均等であることを確認してください。必要に応じて長さを微調整します。



アクセサリートレイを取り付けるには、切り込みの位置を合わせ、トレイのツメが三脚のブラケットの下でカチッと固定されるまで時計回りに回します。



アクセサリートレイが正しく取り付けられ、上の写真と同じ状態になっていることを確認してください。



これで三脚とマウントの組み立ては完了です。上の写真と同じようになっているか確認しましょう。



続いて鏡筒を取り付けます。まず、マウント上部の固定ネジを緩め、アリガタ（ドブテイルバー）が入る十分な隙間を作ります。



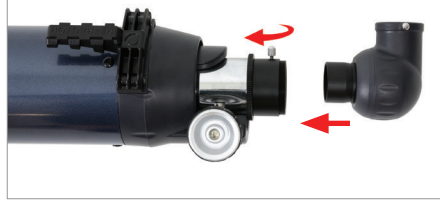
鏡筒のアリガタをマウントにスライドさせて入れ、中央に配置したら、固定ネジをしっかり締めて固定します。さらに安全性を高めるため、固定ネジの横にある斜めのロックネジも締めてください。

10



接眼部（ピントを合わせる部分）の固定ネジを緩めます。接眼部の端を覆っているプラスチック製のキャップを取り外してください。

11



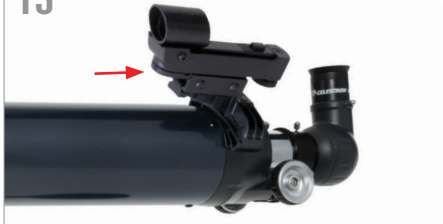
接眼部に正立プリズムを差し込み、固定ネジを締めます。

12



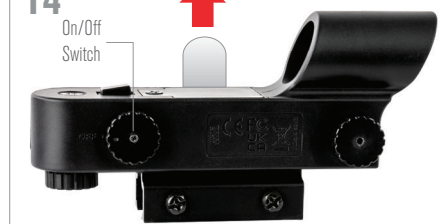
20mm の接眼レンズの銀色の筒部分を正立プリズムに差し込み、固定ネジを締めます。

13



次にファインダーを取り付けます。ファインダー側面にある 2 つのプラスネジを緩めます。クランプをアリミゾブラケットにスライドさせてはめ込み、プラスネジを締めてファインダーを固定します。

14



ファインダーの電池カバーの下にある小さなプラスチックのタブ（絶縁シート）をまっすぐ引き抜きます。これで赤い点（レドドット）の電源をオン・オフできるようになります。電池を長持ちさせるため、使わない時は必ず赤い点の電源をオフにしてください。

15



望遠鏡の先端のレンズキャップを外すのを忘れないでください。

16



これで AstroMaster 望遠鏡の組み立てはすべて完了です！夜空の探求を始める前に、もう一つだけやるべきことがあります。次のセクションでは、見たい天体を簡単に見つけられるように、レドドットファインダーと望遠鏡の向きを合わせる「アライメント」を行います。

レドドットファインダーのアライメント（向き合わせ）



StarPointer（レドドットファインダー）は、望遠鏡の中で最も重要なパーツの一つです。これを使うと、目的の天体を見つけて接眼レンズの中心に捉えやすくなります。望遠鏡を初めて組み立てた時は、ファインダーと望遠鏡の向きを合わせる必要があります。この作業は「日中」に行うのが最適です。

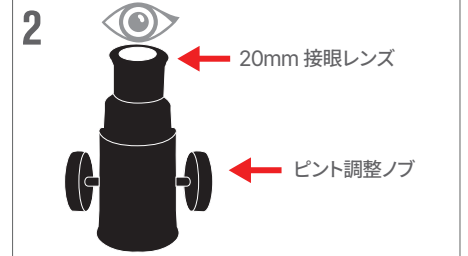
1



ターゲットを選ぶ

組み立てた望遠鏡を日中に屋外へ持ち出し、街灯、車のナンバープレート、看板など、わかりやすい目標物を見つけます。目標物はできるだけ遠く（少なくとも 400 メートル以上先）にあるものを選んでください。

2



目標物を接眼レンズの中心に入れる

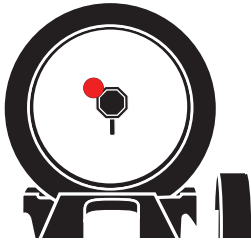
低倍率（20mm）の接眼レンズを使って望遠鏡を覗きます。選んだ目標物が視界の中心にくるように望遠鏡を動かします。像がぼやけている場合は、望遠鏡の両側にあるピント調整ノブをゆっくり回して、くっきりとピントを合わせます。



【太陽に関する重大な警告！】

絶対に望遠鏡で太陽を見ないでください！

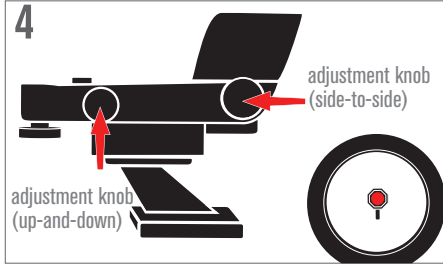
3



ファインダーを覗く

望遠鏡の接眼レンズの中心に目標物が入ったら、ファインダーの電源ダイヤルを回して赤い点を点灯させます。ファインダーを覗き込み、赤い点を見つけてください。

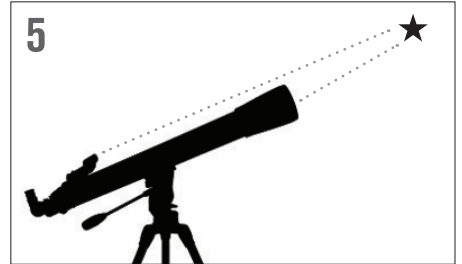
4



ファインダーを調整する

望遠鏡本体は動かさずに、ファインダーにある2つの調整ノブを使って赤い点の位置を微調整します。20mm 接眼レンズで見ている目標物と、赤い点がぴったり重なるように合わせてください。

5



これでファインダーのアライメントは完了です！

ファインダーをぶつけたり落したり、望遠鏡から取り外したりしない限り、このアライメントをやり直す必要はありません。

初めての夜間観測 - 月

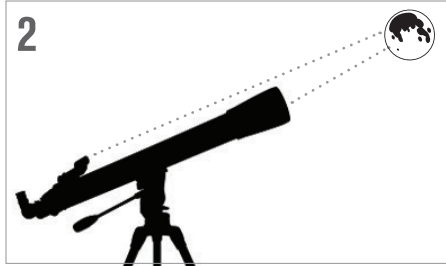
最初に観測するのに最も適している簡単なターゲットは「月」です。ぜひ、満ち欠けの様々な段階の月を観察してみてください。月は出ている夜ならいつでも観測できますが、最も適しているのは「新月の2日後から、満月の数日前まで」の期間です。この期間は、クレーターや月の山脈などのディテールが最もよく見えます。

1



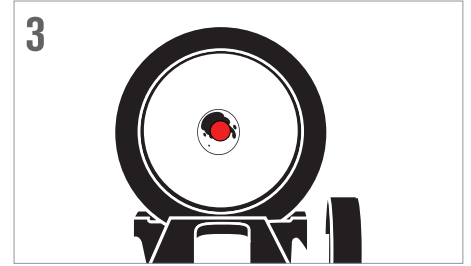
月が空に見える状態で、20mm の接眼レンズを取り付けた望遠鏡を準備します。

2



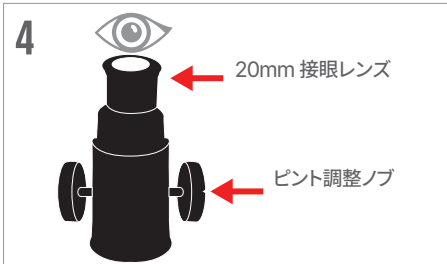
望遠鏡を動かして、おおまかに月の方向へ向けます。

3



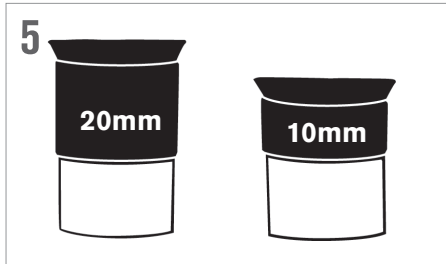
ファインダーの電源を入れ、中を覗いて赤い点を見つけます。赤い点が月の上に重なるまで、望遠鏡を動かします。

4



20mm の接眼レンズを覗き込みます。ピント調整ノブをゆっくり回して、像がシャープになるようにピントを合わせます。

5



おめでとうございます！初めての天体観測に成功です
月をもっと大きく見たい場合は、接眼部の固定ネジを緩めて20mm 接眼レンズを取り外します。代わりに10mm 接眼レンズを差し込み、固定ネジを締めてください。10mm 接眼レンズを使うと倍率が大幅に上がり、月がずっと大きく見えます。

注意：接眼レンズを交換した際は、一番くっきり見えるようにピント調整ノブを回してピントを合わせ直す必要があります。

6



この同じ手順を使えば、惑星や星団、星雲など、他の様々な天体を観測することができます。



【太陽に関する重大な警告！】
絶対に望遠鏡で太陽を見ないでください！

⚠ 警告 太陽をのぞいてはいけません。失明の危険があります。

天体望遠鏡、ファインダー、接眼レンズなどで太陽を絶対にのぞいてはいけません。失明の危険があります。

⚠ 注意

- 望遠鏡を動作中は、操作する部分を除き経緯台本体に触れないようにしてください。手をはさむなどケガの原因になる場合があります。
- レンズのキャップを外したままで、直射日光の下に製品を放置しないでください。望遠鏡やファインダーなどのレンズにより、火災発生の原因となる場合があります。
- 移動中や歩行中に製品を使用しないでください。衝突や転倒など、ケガの原因となる場合があります。
- キャップ、乾燥剤、包装用ポリ袋などを、お子様が誤って飲み込むことのないようにしてください。

お手入れ・保管について

- 炎天下の自動車の中やヒーターなど高温の発熱体の前に製品を放置しないでください。
- 本体を清掃する際に、シンナーなど強い有機溶剤を使用しないでください。
- 製品に、雨、水滴、泥、砂などがつかないようにしてください。
- レンズにほこりやゴミがついた場合は、市販のブロアーなどで吹き飛ばしてください。
- レンズ表面は手で直接触れないようにしてください。指紋などでレンズが汚れた場合はブロアーでほこりやゴミを吹き飛ばしてから、市販のカメラ用レンズクリーナーとレンズクリーニングペーパーを使い、軽く拭きとってください。レンズ表面は大変デリケートですので、清掃の際はキズをつけないよう十分ご注意ください。
- 保管する際は直射日光を避け、風通しの良い乾燥した場所に保管してください。

保証内容について

このたびはCelestron製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品の保証内容について、下記の通りご案内いたします。
ご使用前に必ずお読みいただき、大切に保管してください。

■ 初期不良について

ご購入日より3ヶ月以内に発生した不具合で、弊社にて初期不良と認められた場合は、無償で商品を交換いたします。
※ 保証対応には、ご購入時のレシートや納品書などの購入証明書が必要です。
保証書の代わりとなりますので、紛失しないよう大切に保管してください。

■ 保証期間

メーカーの定める操作マニュアルに従い、通常環境下で使用されている製品に発生した不具合については
ご購入日より2年間、無償で修理対応いたします。(電子部品に関しては1年間)

■ 無償保証の適用外となるケース

以下のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても無償保証の対象外となり、有償での修理対応となります。

- A) 通常の使用方法以外での操作や取り扱いによる故障や損傷
- B) お客様による改造、または不適切な修理に起因する故障
- C) 地震・火災・水害などの天災や不可抗力による損傷
- D) 購入証明書(レシートや納品書等)が提示できない場合

■ 修理について

修理のご依頼は、購入証明書(レシート・納品書等)を添えて、ご購入店舗または弊社サポート窓口までご連絡ください。
修理品の送料はお客様のご負担となります。輸送中の破損・紛失について、弊社は一切の責任を負いかねます。
修理に必要な部品について、製品の販売終了後から5年間を目安に保管いたします。ただしメーカーの部品供給状況により前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
修理により交換された部品や旧製品は、有償・無償を問わずご返却いたしません。

■ 免責事項

本製品の故障、またはその使用により発生したお客様の損害(営業損失・データ損失等)については、
直接的・間接的を問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。
弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、本製品の故障に関する損害賠償責任は、ご購入金額を上限といたします。
内容は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ窓口

株式会社アーキサイト サポートセンター
弊社ホームページのお問い合わせフォームにて
受け付けております。
<https://archisite.co.jp/contacts/celestron/>



日本正規販売代理店

株式会社 **アーキサイト**

〒110-0006
東京都台東区秋葉原5-9 明治安田生命秋葉原ビル
<https://archisite.co.jp/>